

【技術の名称】 Wise-Beam構法 －安藤ハザマRC造扁平梁構法－（改定1）	性能証明番号：GBRC 性能証明 第13-13号 改1 性能証明発効日：2021年6月25日 【取得者】 株式会社安藤・間
---	---

【技術の概要】

本構法は、ラーメン架構において柱幅よりも幅が広い梁断面（以下、扁平梁と称する）を有する鉄筋コンクリート造の梁構法である。

【改定の内容】

- 新規：GBRC 性能証明 第13-13号（2013年10月8日）
改定1：GBRC 性能証明 第13-13号 改1（2021年6月25日）
- ・ 使用材料の適用範囲拡大（コンクリート強度、柱鉄筋強度）
 - ・ 設計規定の追加（張出し部に縦貫通孔を設置する場合、柱梁接合部の左右のそれぞれに扁平梁と通常の梁が取り付け場合（段差梁））
 - ・ 設計規定の変更（長期許容曲げモーメント算出時、接合部内主筋の付着）

【技術開発の趣旨】

本構法は、鉄筋コンクリート造のラーメン架構を対象とした構法である。通常のラーメン架構では柱幅より梁幅の方が小さいのが一般的である。柱幅の外側に梁主筋の一部を配筋することによって、梁せいを低減させることが可能となる。梁せいを低減させることにより、建物高さを低く抑えながら、必要な梁下寸法を確保することが可能である。例えば、集合住宅では階高を抑えつつハイサッシを利用でき、物流施設や生産施設においても梁下空間を有効に活用することが可能である。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「Wise-Beam 構法 設計施工指針」に従って設計・施工した扁平梁および扁平梁柱接合部は、同指針で保証すべき長期荷重時および短期荷重時の要求性能を満足するとともに、同指針で定める終局耐力ならびに変形性能を有する。

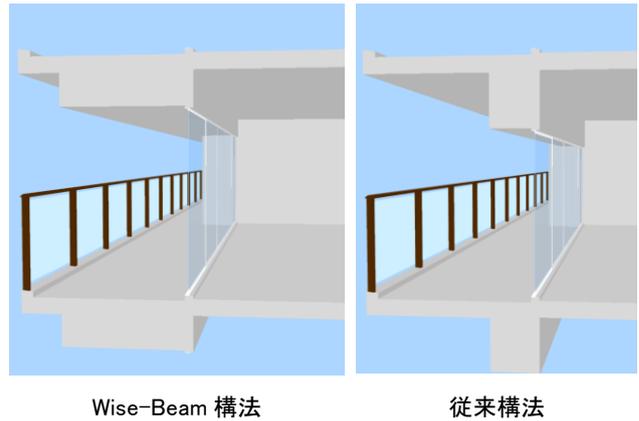


図1 Wise-Beam 構法と従来構法の比較

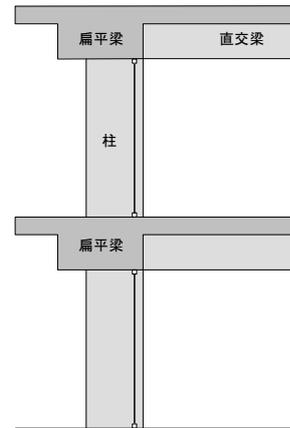


図2 Wise-Beam 構法を用いた架構の例(立面)

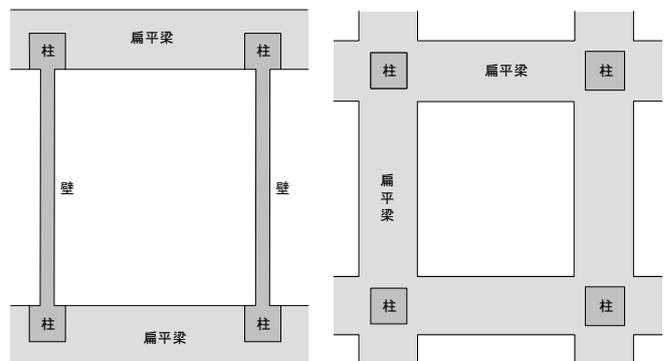


図3 Wise-Beam 構法を用いた架構の例(平面)

【本技術の問合せ先】

株式会社安藤・間 技術研究所 担当者：古谷 祐希
〒305-0822 茨城県つくば市菟間 515-1

E-mail：koya.yuki@ad-hzm.co.jp
TEL：029-858-8812 FAX：029-858-8819